

新規高等学校卒業者の就職状況調査の結果について

貴団体におかれましては、新規高等学校卒業予定者の就職に関し、多大の御尽力を賜り、感謝申し上げます。

この度、「平成二十四年三月高等学校卒業者の就職状況調査」（平成二十四年三月末現在）の結果がまとまりましたので送付いたします。

今回の調査結果によると、就職率は前年同期を一・六ポイント上回る九十四・八%となり、二年続けて前年を上回る結果となりました。貴団体において、就職に関しご尽力いただきましたことに御礼申し上げます。

一方、就職内定を得ずに卒業した生徒が約一万人にのぼるなど、依然として厳しい状況もみられます。また、男女別では、男子は九十六・三%、女子は九十二・八%となっており、女子の就職が依然として、厳しい状況にあります。

就職は、生徒が将来に希望を抱き、職業生活に入ろうとする重要な第一歩であります。厳しい状況とは存じますが、貴団体におかれましては、新規高等学校卒業者の求人枠の確保・拡大を図るとともに、未就職卒業者についても、新卒者同様、採用選考の対象とされますよう、応募機会の確保について御配慮をお願い申し上げます。

採用選考にあたっては、求人秩序の確立を図り、併せて適正な推薦・選考が行われるとともに、女子生徒が男子生徒と実質的に均等な機会が与えられますよう、御配慮をお願い申し上げます。

なお、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨御周知下さいますよう併せてお願い申し上げます。

平成二十四年五月十五日

文部科学省初等中等教育局長 布村 幸彦

全国中小企業団体中央会 専務理事 殿

24.5.16

第46号